年　　月　　日

（あて先）秋田県知事

麻薬業務所：所 在 地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

名　　称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

届出義務者：免許番号　麻薬　　者　　第　　号

住　　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（連絡先　　）

麻薬年間受払届

年１０月１日から　　年９月３０日までにおける麻薬受払いについて、麻薬及び向精神薬取締法第４７条（第４８条、４９条）の規定により次のとおり届け出ます。

品名	期初在庫（　年１０月１日現在）		受入数量		払出数量		期末在庫（　年９月３０日現在）		備考
	単位	数量	単位	数量	単位	数量	単位	数量	

《概要》

麻薬小売業者、麻薬管理者、麻薬施用者（麻薬管理者を設置していない医療機関に従事する者）及び麻薬研究者は前年の 10 月 1 日から翌年の 9 月 30 日までの間に所有した麻薬の品名や数量等必要事項を、毎年 11 月 30 日までに届け出を行う必要があります。

《注意事項》

1．自家予製剤の％散、液は原末に換算することなく、それぞれ別品目として記載してください。
2．倍散調整した場合には、原末の備考欄に「〇〇％散に予製」、倍散製剤の備考欄に「原末から予製」と記載し、その量を払出数量欄、受入数量欄にそれぞれ（　）で記載してください。
3．同じ品名のものでも含有量、剤型が異なれば、別品目として記載してください。
4．「麻薬廃棄届」により廃棄した数量、「麻薬事故届」で報告した数量を備考欄に記載し、払出数量欄に数量を（　）で記載してください。
ただし、「調剤済麻薬廃棄届」により廃棄した数量、施用残により廃棄した数量は記載する必要はありません。
5．患者より譲り受けた麻薬等を再利用した場合は、その数量を備考欄に記載し、受入数量欄に数量を（　）で記載してください。
6．麻薬譲渡届により廃止した薬局等から麻薬を譲り受けた場合は、その数量を備考欄に記載し、受入数量欄に数量を（　）で記載してください。
7．麻薬小売業者間譲渡許可による譲渡受を行った場合は、その数量を備考欄に記載し、受入数量欄あるいは払出数量欄に数量を（　）で記載してください。
8．期間中における麻薬の受入・払出が無い場合でも、所有している麻薬は全て記載してください。
9．期間中に麻薬を所有していなかった場合でも、「取扱なし」と記載し提出してください。

（記載例）

平成　２２年　１１月２０　日

（あて先）秋田県知事

麻薬業務所：所 在 地　秋田市山王4丁目1番2号
名　　称　秋田〇△医院
届出義務者：免許番号　麻薬　管理　者　　第01-000002号
住　　所　秋田市山王4丁目1番1号
氏　　名　秋田　太郎
（連絡先　　）

麻薬年間受払届

平成２１年１０月１日から平成２２年９月３０日までにおける麻薬受払いについて、麻薬及び向精神薬取締法第４７条（第４８条、４９条）の規定により次のとおり届け出ます。

品名	期初在庫（平成２１年１０月１日現在）		受入数量		払出数量		期末在庫（平成２２年９月３０日現在）		備考
	単位	数量	単位	数量	単位	数量	単位	数量	
リン酸コデイン	g	5.0	g	50.0	g	(30.0)	g	25.0	10%散に予製
リン酸コデイン散10%	g	0	g	(300.0)	g	280.0	g	20.0	原末から予製
ﾃﾞｭﾛﾃｯﾌﾟﾊﾟｯﾁ5ｍｇ	枚	20	枚	0	枚	2（18）	枚	0	18枚廃棄（H22.4.1麻薬廃棄届済）
アンペック坐剤20mg	個	30	個	100（10）	個	60	個	80	10枚再利用
オキノーム酸0.5%（5mg/包）	包	35	包	600	包	525	包	110	
以下余白									